



日南市シルバー人材センター

会報

さぼてん

第57号

花言葉に「枯れない愛」「偉大」「秘められた熱意」「温かい心」などがある。

令和3年7月31日発行

乗用草刈機が大活躍!! 広い敷地では効率化アップ



日南市シルバー人材センターでは、土地柄か、大勢の会員が草刈り作業に携わっている。草刈り作業は、雑草の成長リズムに合わせて草を刈るのがコツ。夏になると、気温の上昇に伴って雑草の成長が盛んになるので、その前に刈ることで光合成をしにくくし、雑草の成長が抑えられるという。

この日は、餌肥の広大な河川敷に大勢の会員が集合。伸びた雑草を、それぞれ分担しながら草刈り作業に入った。広い敷地なので、当センター自慢の乗用草刈機も登場。エンジン音を響かせながらあっという間に草を刈ってゆく。まるでゴカートそのもの。刈り取ったあとは、草が散乱することもなく筋状に伸びて幾何学的な模様に。楽な上に、機械化ならではの効率化も図られ、コロナ禍に伴う人手不足解消にも役立ちそうだ、と会員ら。

5月の、ある暑い日の作業風景だった。

まるでゴカート気分～
「これはいい」



刈った後もきれい

シルバー人材センターは、国・県・市の協力を得て運営されている公益目的事業を行う団体です。

「コロナ禍に負けない体質を」 シルバー人材センターの定時総会開く

日南市シルバー人材センター(谷口孝雄理事長)の令和3年度定時総会は5月28日、書面議決に変更して当センターで行われた。理事ら14人にしぼって実施した。蔓延しているコロナウイルス感染防止の観点から会員は出席せず、書面議決書の提出で決裁した。会員273人(書面議決205人)が回答。報告議案や令和2年度の事業報告、理事・監事選任の件など4議案を承認した。

事業実績は1億2783万円で、前年度を少し下回る結果に。コロナ禍の影響で受注件数の目減りを考慮に入れば、止むを得ないところか。

コロナ禍に関しては、今後もコロナ禍に伴う不透明な社会が予想されるため、感染防止に注意を払いながら逆境に屈しない強力な体制作りが急務だとしている。公益性を基調とする当センターの基本理念を堅持しながら、会員拡大をはじめ、人手不足に悩む企業等への支援や派遣事業の推進、請負・委任による就業の適正化など独創的な運営が求められそうだ、と多角的に新年度を捉えている。

特に新型コロナウイルス拡大防止に伴うワクチン接種が呼びかけられている昨今、高齢者が大半を占める当センターでは会員らの健康管理も心配のタネ。換気や手指消毒、マスク着用、3密回避などを徹底させながら、この難

局を乗り越えようという声を張り上げている。

新年度は、後を絶たない傷害事故防止を喚起する一方、就業機会の確保及び拡大、安全・適正就業の徹底、普及啓発活動の推進、組織の充実強化などにも取り組んでいく。

新理事長に米良さん

組織の刷新を図る

総会のおとの臨時理事会で、任期満了に伴う役員改選が行われ、新理事長に米良憲之さんが選ばれた。また新理事の面々は次の通り。任期は2年。(敬称略)

- 理事 矢野 安男(再) 吾田
- 理事 稲用祐一郎(再) 飯肥
- 理事 井上チエ子(再) 大堂津
- 理事 上野 晃(再) 南郷
- 理事 松田 春美(再) 北郷
- 理事 斯波正一郎(再) 吾田
- 理事 米良 憲之(新) 油津
- 理事 光永 一正(新) 飯肥
- 理事 黒木 登(新) 北郷
- 理事 上倉 祐子(新) 飯肥
- 理事 前田 修一(新) 吾田
- 理事 内村 博(新) 市役所
- 理事 石元 厚(再) 吾田
- 理事 田中 三尋(再) 市役所



新理事長の
米良憲之さん

新理事長の米良憲之さん(69)は、元公務員。

理事長就任に当たり、米良さんはコロナ禍の沈静化を願いながら、「当シルバー人材センターの一層の充実、発展のため事業運営等に職責を全うしていきたい」と抱負を述べた。

今堀さんら10人表彰

会員歴10年

なお会員互助会(光永一正会長)の総会も同時に行われた。会員歴10年表彰では、次の10人の方が表彰された。(敬称略)

- 今堀 幸雄(飯肥) 松の露班
- 末留 利光(飯肥) ひまわり班
- 阿部 新一(油津) こすもす班
- 山脇 稔枝(南郷) 南郷城班
- 西方 章(油津) こすもす班
- 門口 厚(油津) こすもす班
- 平原 津義(吾田) 開拓班
- 菊地 正司(東郷) すいとー班
- 富永 勝子(北郷) 蜂の巣班
- 高橋ハル子(大堂津) 海水浴場班

賠償事故 撲滅に 向けて



草刈り作業で懸念されているのが石や異物などが飛び散る傷害事故や賠償事故。毎年のように賠償事故が報告されているため、草刈部会に「安全チェックリスト」を提出してもらい安全性をチェック。また石の飛びにくい刃の導入なども検討したり、事務局は事故撲滅に知恵を絞っている。

80歳おめでとう

長寿会員を称える

一方、会員の中には80歳を迎えた元気な高齢者もあり、「80歳青春式」として長寿を称えた。

80歳会員は次の9人 (敬称略)

- 阿部 新一(瀬西) こすもす班
- 石元 厚(星倉) 桐班
- 岩本 一之(富士) 紫陽花班
- 上野 博美(中村) さざなみ班
- 河野 幸子(北郷) 蜂の巣班
- 倉元 紀善(北郷) 蜂の巣班
- 津田 正夫(平山) 浜風班
- 丸田キクラ(星倉) 竹香園班
- 中村フミ子(吉野方) 小松山班



白井 純二さん

シルバー人材センターの“新しい顔、 元システムエンジニアの白井 純二さん



IT化推進にも余念がない

目下のところ
パソコントラブル対応
に躍起～

秀でた頭脳で活動に大わらわ

シニア活躍セミナー



参加者募集

白井純二さんを講師に招き 「プログラミングセミナー」開催

- ・ 9月2日 (木)
(10:00~12:00)
- ・ 日南市シルバー人材センター集会室
- ・ 60歳以上の方が対象
- ・ 定員数10名 (無料)
- ・ パソコン等持参
- ・ 申込締切日 8月26日
☎0987-22-3707へ

白井さんは、シルバー人材センターの活性化プログラム作成などに忙しい毎日だが、最近ではコンピューターの豊富な知識が高く買われ「パソコンが動かなくなった」というトラブル対応などにも追われている。

素人には難しいことでも、この人の手に掛ければ一瞬。原因をつかむと、あとは対策の手を打つだけ。なにしろ日本のバーコード作成に新たな道を開拓した人だから、その技量は半端じゃない。巧妙化するサイバー犯罪などにも対応し、企業などからの講師依頼もたびたび。

事務局では、白井さんは貴重な存在。自分の持ち味を十分に活かしたいと張り切っているため、パソコン等のトラブルや悩み相談、修理、HDD交換、Windows10への移行などお気軽に声をかけて欲しいと言っている。(電話0987-22-3707)

また白井さんは、これまでに培った豊富な経験を活かし、企業のIT化の推進や管理システムの構築、中高生のためのITセミナー開催など広範囲にわたり力を注ぎたいとも話している。

コロナ禍でも、パソコンで「リモート旅行」できますよ。

コロナ対策で、白井さんが提唱

～自宅で楽しめるアイテム～

コロナ禍で不要不急の外出が強いられ、大好きな旅行にも行けないという人たちのために、白井さんが耳寄りなメッセージを送っている。

パソコンのグーグルマップのストリートビュー機能を使えば、誰でも自宅から無料で「リモート旅行」ができるというもの。世界中、どこへでも行ける。有料のエリアや、立ち入り禁止のところでも、この機能をつかえば自由に行けるという優れもの。コロナ禍で行動が制限され、自宅で落ち込んだり、自粛を余儀なくされている人たちにはありがたい自己活性化術のアイテムだ。この機会に挑戦してみるのも一興。



グーグルアースを起動し、旅行先を決める。



シャンゼリヤ通りのエトワール凱旋門(フランス)へもひとつ飛び。



ベネチア(イタリア)の運河。ストリートビューを使えば、船で有名なリトル橋をくぐることもできる。



ピサの斜塔の見学も自由に。(イタリア)

ストリートビュー機能を使えば、よそ見をしながらでも歩くことができ、疑似体験で世界中の観光地の旅行気分を味わえる。

「自主・自立、共働・共助」は、シルバー人材センターの理念です。

80代でも現役のシルバー会員

シルバー群像



水元久美子さん (82) 甲斐 初代さん (82)

「刺激があり、毎日が楽しい」

ノート会社と契約し、シルバー人材センターの請負事業で働くメンバーの中のお二人さん。十数人いる仲間の中でも老婆心からか、面倒見はいい。「仕事を与えられているだけでも存在感を感じるので、毎日頑張ろうという気持ちでいっぱいです」と甲斐さんが言えば、水元さんは「マイペースでコツコツと仕事をこなすだけ」と控えめだが、先頭を突っ走る気迫は半端じゃない。80を超えても今なお健在。健康管理といい、仲間のお手本にもなっている。

ツバメの巣に五羽のヒナ



会員宅の軒下でパチリ~

ツバメは渡り鳥で、子孫繁栄のために南方の遥か彼方からやってくるといふ。その移動距離は2~3千キロにも及ぶというから、その小さな体のどこに驚異的な身体能力が秘められているのかという驚きや、毎年同じ場所で、しかも安全なところで営巣するという飛びぬけた感覚機能、というよりツバメ特有の習性——営巣から産卵、孵化、そしてヒナの誕生という子孫繁栄のための数奇な運命をたどる設計図(DNA)がその小さな体に組み込まれていること自体、驚異にほかならず、畏敬の念を抱かずにはいられない。害虫を駆除する益鳥ともいわれ、その神秘的な生態系の営みに、ただ驚かされるばかりだ。そして五羽のヒナのこと、巣立ちを迎えているせいか、ピーピーとエサをねだる姿がいらしい。元気になって、はやく旅立ってほしい、と願わずにはいられない。(談)

会員募集中 60歳以上なら 男女問わずOK

入会説明会

- 8月23日(月) 午後1時半から 当センターで。
- 9月21日(火) なお毎月実施しており日程の確認を。
- 10月21日(木)



シルバー人材センターは、高齢者の会員募集を行っています。六十歳以上で健康で働く意志のある方なら男女を問わず誰でも会員になることができます。余暇時間が増え、社会の中で豊富な経験や知識を活かすのも高貴な姿なら、生き甲斐や生活の糧を求めたがる人にとっては、もってこいのところですよ。同世代の人たちがいっぱいいます。同じ価値観を共有しながら、皆と一緒に有意義な人生を送ってみませんか。仕事量に応じて配分金(賃金)が支給される仕組みです。

公益社団法人



日南市シルバー人材センター

〒887-0033 日南市大字平山2322 TEL:0987-22-3707 FAX:0987-23-2910

会員数	
(令和3年7月末現在)	
男性	191人
女性	92人
合計	273人